



# 日野川でサケの稚魚体験放流が行われました

日野川河川事務所

平成29年3月10日(金)

平成29年3月9日(木)日野川の八幡橋上流左岸側で、日野川水系漁業協同組合主催によるサケの稚魚体験放流が行われ、米子市立春日保育園と西保育園の園児と先生達、合わせて45名が参加しました。このイベントは、約10年前から毎年行われており、今年は朝から小雨の降る寒い中でしたが、みんな楽しそうに「大きくなって帰ってきてね〜！」と声をかけながら、サケの稚魚2万尾余りを放流しました。漁業協同組合の組合長さんからは、サケが元気に戻ってこられるように「これからも日野川を汚さないようにしようね！」と説明があり、子供達も日野川を大切にしようとして改めて感じたようでした。

昨年10~11月に捕獲した親ザケから2万粒余りを採卵しました。人工授精した卵は水温10度に保たれた水槽で相次いでふ化し、越年した稚魚(体長5cm程度)を放流しました。

この後、稚魚は日本海へ。4年後には体長70cm級の親ザケとなって日野川に回帰します。



70cm級の親ザケ



「大きくなって帰ってきてね〜！」



テレビの取材もありました



組合長さんからのお願い  
「川を汚さないで！」